

前期後半が始まりました!

**1000人の心を
そろえる**

16日間の短い夏休みがあつという間に終わり、前期後半が始まり、既に2週目となりました。8月24日(月)1校時には、今年度当たり前になったリモート集会を行いました。8名の転入生の紹介の後、2つの話をしました。

1つめ。「この集会も月曜朝の歌声タイムも**同じ場所に集まることはできないけれど、同じ目標に向かって、**

1000人の心をそろえて行動することはできるはず。」初日の歌声タイムは校歌でしたが、いつもは、いろんな教室から聞こえてくる、気持ちのよい歌声が、ほとんど聞こえず・・・トホホな歌声でした。歌詞を覚えていなかったり夏休み明けだったからでしょう。運動会も近いので、「**1000人の心をそろえる**」ことをがんばりたいものです。そのためには、「**職員の心がそろっていることが大切**」と、いつも先生たちには話しています。

安心してすごせるよう

○**自分ができることをする**

○**自分がしなければならぬことをする**

2つめ。「**学校で安心して過ごすためには、自分ができることをする。自分がしなければならぬことをする。**」例えば、マスクをするとか、朝から熱を測ってくるとか、ソーシャルディスタンスを保つとか・・・。「小学生だって、安心してすごせるよう、できることがある。小学生でもしなければならぬことがある。」ということです。

子どもたちにとって、新しい生活様式は当たり前のことになりました。みんな自分のこと、周りの人のことを考えながら、安心してすごせる学校を創っていききたいものです。

菊陽西小だより

9月

NO.17
R 2. 9. 1
菊陽西小学校
文責：草場ルミ子

リモート集会後半は、**そろえよう菊西 2020**から、「**そろえよう菊西 学習編**」は穂田先生から、「**そろえよう菊西 生活編**」は宮地先生から、お話がありました。

そろえよう菊西 ~学習編~

- ★休み時間になる前に、次の時間の教科書・ノート・鉛筆を出しておきましょう。
- ★休み時間が終わったら、席について**黙想**から授業を始めましょう。
- ★夏休み中、先生たちもチームに分かれて、「こんなこと1000人でそろえていけたら、子どもたちに力がつくよね!」といったようなアイデアを出し合いました。
- ★右は、全教室で取り組む話の聞き方を示しています。



★左は、4年生以上の自主学習のお手本になる取組を掲示したものです。

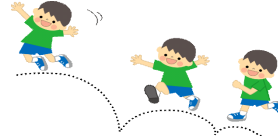
1000人の菊西小の子どもたち全員が、上記のことをがんばって、力をつけることができたらいいな!先生たちも、力を合わせて、がんばりますよ!

そろえよう菊西 ~生活編~



- ★**名札をつける!**
名前を呼んでほめることができるよ。
- ★**帽子をかぶる!**
まだまだ暑い。熱中症対策です。
- ★**靴箱のかかとをそろえる!**
気持ちよい生活の始まり。
- ★**トイレのリップを並べる!**
2秒でできるスリッパ並べ。

私の経験上、「靴箱のかかとがそろうこと」と「教室の落ち着いた授業態度」には相関があります。「落ち着いた日常を過ごすこと」は、「安心した生活が送れていること」です。上の4つのこと1000人の心をそろえ、がんばっていきましょう!



コロナ禍は、私たちがこれまで当たり前だと思っていた、いろいろな物事の大切さや価値に改めて気づかせてくれました。つらい状況に置かれると、人は、不平不満の思いにかられ、それを他人や社会のせいにしてがちです。できないなりに、その中で、精一杯の工夫をすることが大事だと思えます。「何かをしてもうただけでなく、自分を見つめ直し、他者への思いやりをもって、自律的に今を生きたいものである。平和で安心な社会は、ひたすら望むものではなく、人々の自覚でつくり上げられている。自らできることもある。自らすすむべきこともある。」と新聞で読みました。まさに、学校生活もその通りです。「あのときは、コロナで大変だったけど、みんながんばったね!」と数年後、笑って言える日が来ることを信じて、みんなで乗り越えましょう。

新型コロナウイルス感染症に関して、文部科学大臣から、児童や保護者に対して、メッセージが届いています。本日配付していますので、是非お読みください。

